

愛媛県歴史文化博物館

No.83

歴博だより

Museum of EHIME History and Culture's News

特別展

四国遍路と巡礼

2015年10月10日(土)～12月6日(日)

わが国では西国三十三所観音巡礼、お伊勢参り、熊野詣、高野詣、金毘羅詣、四国遍路など、聖地や霊場をめぐる様々な巡礼が行われてきました。本展では、絵図などに描かれた日本の主な聖地・巡礼の姿を概観し、巡礼道具等から見た西国巡礼から四国遍路への影響について探ります。また、お遍路の所持品や札所や遍路宿などの地域に遺る遍路文化資料を通じて四国遍路の実態についてもあわせて紹介します。

会場では、奈良時代の「銅造観音菩薩立像」、江戸時代の探検家・松浦武四郎の「四国遍路道中雑誌」(松浦武四郎記念館)などの重要文化財、鎌倉時代の「絹本着色弘法大師像」(第52番太山寺)、室町時代の「絹本着色熊野曼荼羅図」(第43番明石寺)、桃山時代の「紙本着色善峯寺参詣曼荼羅」(西国霊場第20番善峯寺)などの府・県指定文化財を特別に展示公開します。この他にも、現存最古の四国遍路絵図とされる細田周英の「四国徧禮絵図」の原図初公開など、貴重な巡礼関係資料を一堂に集めた見どころ満載の展覧会です。

【愛媛県指定文化財】
「絹本着色弘法大師像」(部分)
(四国霊場第52番太山寺、鎌倉時代)
※11/5～12/6展示



【愛媛県指定文化財】
「絹本着色熊野曼荼羅図」(部分)
(四国霊場第43番明石寺、室町時代)
※10/10～11/3展示

【重要文化財】
「銅造観音菩薩立像」
(四国霊場第26番金剛頂寺、奈良時代)

開館時間 午前9時～午後5時30分(入館は午後5時まで)
 休館日 10/13・10/19・10/26
 11/4・11/9・11/16・11/24・11/30
 主催 愛媛県歴史文化博物館
 協力 愛媛大学文学部附属四国遍路・世界の巡礼研究センター
 後援 愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・NHK松山放送局
 南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・
 愛媛CATV・ケーブルネットワーク西瀬戸・八西CATV・
 西予CATV・宇和島ケーブルテレビ・FM愛媛・FMがいや
 観覧料 大人(高校生以上)550円(450円)
 小中学生・65歳以上280円(250円)
 ※ ()内は20名以上の団体料金。
 ※他にお得な特別・常設展共通券もあります。

民俗

アルフレート・ボナー著

『同行二人の遍路—四国八十八ヶ所霊場』(日本語訳)

(原典 Alfred Bohner: Wallfahrt zu Zweien, Die 88 Heiligen Statten von Shikoku. Tokyo. 1931.)

本書はオーストリア人のアルフレート・ボナー(1894~1958)が昭和初期にドイツ語で著した四国遍路の研究書で、ドイツ東洋文化研究協会(OAG)の会報増刊号として刊行されました。

ボナーは大正11(1922)年に来日し、旧制松山高等学校(現愛媛大学の前身)で7年間、ドイツ語の教鞭をとりました。日本文化とりわけ宗教に関心があったボナーは、昭和2(1927)年、夫婦で歩き

遍路を行った自らの体験をもとに、遍路に関する文献史料・聞き取り調査などを行い、四国遍路の歴史、遍路の行程などについて実証的に詳述し、本書を手掛けました。

また、本書に収録する写真図版からは、昭和初期の四国霊場の景観のみならず、道中の自然や遍路道の風景、遍路の装束、石手寺(第51番札所)を詣でたハンセン病患者、子どもによって書かれた龍光寺(第41番)の納経帳、著者ボナーが用いた納札など、当時の遍路の実態を知ることができます。昭和初期に外国人遍路の視線から見た四国遍路の先駆的な研究書として興味深い史料といえます。

(専門学芸員 今村賢司)



年代:昭和6(1931)年刊
サイズ:縦23.5cm、横16.5cm
所蔵:当館蔵

*『同行二人の遍路—四国八十八ヶ所霊場』は、秋の特別展「四国遍路と巡礼」で展示します。

歴史

せきぼう
石棒



出土地:道後今市遺跡10次調査区(松山市)
年代:縄文時代晩期後葉~弥生時代初頭
所蔵:愛媛県教育員会蔵(当館保管)

本資料は、道後今市遺跡10次調査区より出土したものであり、その素材や形態から実用品とはいえず、男性を象徴した祭祀系遺物である「石棒」と考えられます。その具体的な使用方法については謎が多いものの、その本質的な機能は、生命の誕生や大地の恵みを願う信仰の対象物と考えられ、一般的に縄文時代後期~晩期に盛行する道具です。本県の石棒についても縄文時代晩期に属するものが大半であり、基本的には、1遺跡から1~2点が単発的に出土するケースが多くみられます。

本資料については、結晶片岩を素材として作ら

れており、長さ55.0cm、幅7.1cm、厚さ3.8cmで、その重量は2,290gを測ります。現在のところ、本県では12遺跡20点の石棒が確認されていますが、その中で最も大きい資料になります。

本遺跡西側の近接地は、松山平野から出土した弥生時代の平形銅剣の大半が集散的に発見された場所として知られていますが、それ以前となる縄文時代においても、当該地周辺は、祭祀の場として活用されていた中心的な場所であった可能性が、この石棒からもうかがえます。

こうした石棒祭祀は、縄文社会における精神活動に重要な役割を担っていましたが、弥生時代に入ると、大陸系祭器の展開により、次第に姿を消していくことになります。

(専門学芸員 兵頭 勲)

*本資料は、テーマ展「石手寺周辺を掘る!—道後地区の発掘成果と国立博物館の里帰り展—」(会期:10/10~3/7)で展示します。また、本文中の平形銅剣についても、平成27年度考古資料相互活用促進事業を活用し、東京国立博物館と九州国立博物館から一部借用のうえ展示します。

特別展

「四国遍路と巡礼」

関連イベントのご案内

平成27年
10月10日(土)～12月6日(日)

休館日 10/13・10/19・10/26
11/4・11/9・11/16・11/24・11/30

れきはく☆秋のスタンプラリー

日時／特別展会期中
9:00～17:30
(受付は17:00まで)
場所／常設・企画展示室
参加費／特別・常設展共通券
(当日券)が必要です。



道しるべどら焼きをつくろう

日時／特別展会期中の日曜日
(11月15日はのぞく)
13:00～15:00
場所／エントランスホール
材料費／300円(2個)
※友の会会員1回半額



新常設展

「密●空と海-内海清美展」 展示更新のお知らせ

平成27年9月19日(土)より



愛媛県歴史文化博物館では、平成24年度に、高い芸術性で国際的評価を得ている和紙彫塑家・内海清美氏の作品を展示する新常設展「密●空と海」を開展し、弘法大師空海の生涯を紹介しています。現在は幼年期から青年期までの9場面を展示していますが、9月19日(土)からは高野山金剛峯寺の建立など、空海の活躍を紹介する後半生10場面への展示替えを予定しています。作品には大洲や川之江など四国の伝統的な和紙が用いられ、さらには音響やLED照明により魅力的な展示空間を演出しています。9月19日(土) 10:30から内海清美氏ご本人による講演会(オープニングトーク)も開催します。

れきはくのおしあと

平成27年7月18日(土)～8月31日(月)の土・日・祝日には、特別展「ハローキティアート展」の関連事業として様々なイベントを実施しました。人気キャラクターの砂絵を作るワークショップや陶器に絵付けして世界に一つだけの作品を制作する講座など、家族みんなで楽しんでいただきました。その他にもれきはく恒例の夏イベント“お化け屋敷”も今年は人気コミック『鬼灯の冷徹』とタイアップし、県内はもとより県外からも多くのお客様に足を運んでいただき大盛況でした。たくさんの皆様のご来館、誠にありがとうございました。



友の会よりお知らせ

10月1日より友の会会費が半額になります。友の会は、愛媛の歴史や民俗について学び親しみ人たちの集まりです。10月1日より入会いただく場合は、会費が半額になります。常設展が無料になる他、この秋の特別展も無料でご覧いただけます。ぜひ、この機会にご入会ください。

お問い合わせ先：友の会事務局
0894-62-6222 星加

平成27年度 歴史文化講座 下期

歴史講座 13:30~15:00

- 講座番号④「はじめて学ぶ 甲冑の見方」
日 時:10月18日(日)
講 師:友澤 明氏(西条市立小松温芳図書館郷土資料室)
- 講座番号⑤ 特別展開連講座「成尋阿闍梨の天台山・五臺山への巡礼」
日 時:11月15日(日)
講 師:伊井 春樹(当館名誉館長)
- 講座番号⑥「藤堂高虎時代の南予」
日 時:平成28年2月20日(土)
講 師:土居 聡朋(当館専門学芸員)

古文書講座 13:30~15:00

- 講座番号③「はじめての古文書①」 ※未経験者・初心者対象
日 時:平成28年3月6日(日)
講 師:平井 誠(当館主任学芸員)
- 講座番号④「はじめての古文書②」 ※未経験者・初心者対象
日 時:平成28年3月20日(日)
講 師:平井 誠(当館主任学芸員)

民俗講座 13:30~15:00

- 講座番号③ 特別展開連講座「四国遍路と伊予の霊場」
日 時:11月1日(日)
講 師:胡 光氏(愛媛大学法文学部教授)
- 講座番号④ 特別展開連講座「へんろ石と隔夜碑から四国遍路を読み解く」
日 時:11月8日(日)
講 師:喜代吉 榮徳氏(四国遍路研究家)
- 講座番号⑤ 特別展開連講座「四国遍路と巡礼展の見所」
日 時:11月22日(日)
講 師:今村 賢司(当館専門学芸員)
- 講座番号⑥ えひめいやしの南予博2016 プレイベント
「弘法大師空海の生涯-密●空と海-内海清美展を観る(後半)」
日 時:12月13日(日)
講 師:大本 敬久(当館専門学芸員)

申込方法

希望する講座名・講座番号とご住所・お名前・年齢・電話番号など必要事項を記入し、開講日の1週間前(体験講座は2週間前)までにハガキなどでお申し込みください。定員に満たない場合は、申込締切後にも受け付けます。応募者多数の場合は抽選となりますので、あらかじめご了承ください。参加費は、昼食代・講師謝金・施設観覧料等の実費です。

お問い合わせ：企画普及グループ・歴史文化講座係

考古講座 13:30~15:00

- 講座番号③「平形銅剣からみた道後城北の弥生社会」
日 時:11月21日(土)
講 師:吉田 広氏(愛媛大学ミュージアム 准教授)
- 講座番号④「石手寺経塚と周辺の遺跡-テーマ展の見所-」
日 時:平成28年1月16日(土)
講 師:石岡 ひとみ氏(県教育委員会文化財保護課 専門学芸員)
兵頭 勲(当館専門学芸員)
- 講座番号⑤「むかしのごちそう-何をどうやって手にいれ食べたの?」
日 時:平成28年3月12日(土)
講 師:亀井 英希(当館専門学芸員)
松井 寿(当館専門学芸員)

講演会

- 特別展開連講演会「弘法大師空海と四国遍路を考える」
日 時:10月25日(日) 13:30~15:00
講 師:真鍋 俊昭氏(四国大学文学部教授・四国霊場4番大日寺住職)

体験講座

- 講座番号⑦「お正月飾りをつくろう~創作わらリース~」
(定員:20名) 日 時:12月19日(土)
講 師:池田 由紀氏(創作家)
参加費:1,500~2,000円程度
対 象:小学生~一般 ※小学生は必ず保護者同伴
- 講座番号⑧ えひめいやしの南予博2016 プレイベント
「和紙に触れる・学ぶ-「密●空と海-内海清美展」と四国の和紙-」
日 時:平成28年1月30日(土) 13:30~15:00
講 師:大本 敬久(当館専門学芸員)
- 講座番号⑨「木工組立体験」
(定員:20名) 日 時:平成28年2月21日(日) 13:30~15:00
講 師:山本 諱聴氏(日曜大工BLICOLAGE)
参加費:1,500円程度
対 象:小学生~一般 ※小学生は必ず保護者同伴
- 講座番号⑩「和布でコサージュ作り」
(定員:20名) 日 時:平成28年3月13日(日) 13:30~15:00
講 師:中井 順子氏(着物リメイク作家)
参加費:1,000~1,500円程度
対 象:小学生~一般 ※小学生は必ず保護者同伴
- 講座番号⑪「内子の町並みを歩く」
(定員:30名) 日 時:平成28年3月19日(土)
講 師:内子町ボランティアガイド
参加費:2,500円程度
対 象:小学生~一般 ※小学生は必ず保護者同伴



TEL(0894)62-6222 / FAX(0894)62-6161

開館記念日

無料開放日のご案内

当館では11月で開館21年目を迎えます。11月15日(日)は開館を記念し、常設展・特別展が無料でご利用いただけます。ぜひ、博物館にお越しください。

ご利用案内

- 開館時間 9:00~17:30(入館は17:00まで)
- 休館日 月曜日(下記カレンダーをご参照ください)
- 観覧料

	区分	一般		団体(2割引)	
		大人(高校生以上)	小・中学生	65歳以上	観覧無料
常設展		510円	無料	410円	無料
テーマ展		260円	210円		
新常設展		観覧無料			

※企画展・特別展の観覧料はその都度定めます。
※団体は20名以上です。
※テーマ展をご覧いただくには、常設展示観覧料が必要です。

展示スケジュール 2015.9-2016.3

2015	9	常設展 えひめの歴史文化	
	10		特別展「四国遍路と巡礼」 平成27年10月10日(土)~12月6日(日) ▶「開館記念日イベント」平成27年11月15日(日)
	11		
	12	新常設展 密●空と海-内海清美展	
2016	1		▶「新春イベント」平成28年1月2日(土)・1月3日(日)
	2		▶「おひなさまイベント」平成28年2月27日(土)・2月28日(日) 企画展「むかしのごちそう(仮)」 平成28年2月20日(土)~4月10日(日)予定
	3		

※都合により、行事や展示、日程などについては、変更・中止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

Museum Calendar 2015.9-11

9月							10月							11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5					1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31	29	30					



愛媛県歴史文化博物館
MUSEUM of EHIME HISTORY and CULTURE

管理運営: 指定管理者 イヨテツ ケーターサービス株式会社
〒797-8511 愛媛県西予市宇和町卯之町 4-11-2 電話: 0894-62-6222
【ホームページ】 <http://www.i-rekihaku.jp>

●発行日 平成27年9月15日 ●編集/発行 愛媛県歴史文化博物館